

埼玉大学ホームカミングデー二〇二四

埼玉大学・埼玉大学同窓会 共催

埼玉大学祭「むつめ祭」期間中の令和六年十一月二十三日(土)に「埼玉大学ホームカミングデー二〇二四」が開催されました。当日は、「歓迎会・講演会」に先立ち、教育学部の「学部イベント」として、「埼玉大学創基百五十周年記念年表披露式」が行われました。

○埼玉大学創基百五十周年記念年表(埼玉県改正局・埼玉県師範学校から埼玉大学へ)披露式
会場 教育学部A棟二階エデュスポ



年表の除幕

戸部秀之教育学部長、池内真知子主幹、校友会会員出席のもと、年表披露式が行われました。松澤勇治校友会会長のあいさつの後、除幕が行われ、学部長あいさつ、作成者の金子美智雄氏のあいさつ並びに年表の解説がありました。



年表の解説をする金子美智雄氏

(年表については、二十六〜二十七ページに詳しく解説があります。)

○歓迎会・講演会

会場 全学講義棟1号館301講義室
歓迎会では、埼玉大学同窓会井上直也会長のあいさつ、学長代理の石井昭彦理事からあいさつ及び埼玉大学の取組について、教育・

研究・運営面から報告がありました。また、埼玉大学の歩みと展望について『埼玉大学 統合報告書二〇二四』として公表しているとお話がありました。続いて、特別講演が行われました。

演題 「X線天文衛星XRISM(クリズム)の開発と国際拠点連携」

講師 大学院理工学研究科物質科学部門 田代信 教授

JAXA XRISMプロジェクト研究主宰者



講演する田代信教授

なぜX線で宇宙を見るのか、X線観測には人工衛星が必要なこと、さらに、XRISM(クリズム)の開発における埼玉大学の貢献、超新星残骸の観測などについてお話をいただきました。「宇宙を観測するのはなぜか」は、「我々はどこからきたのか」という問い

に対する答えであり、「我々は星から生まれた だから我々は星を見る」から来ていることも、ゴーギャンの絵とともに印象に残りました。

○懇親会 会場 第一食堂



あいさつする松澤会長

各学部同窓会長あいさつ、歓談、学生表彰がありました。藤巻公裕名誉教授、清水誠名誉教授にもご参加いただき、参加者は昔話に花を咲かせていました。



懇親会での歓談